



たっし ~校訓~

かしこく  
ゆたかに  
たくましく

日置市立湯田小学校  
学校便り



令和7年12月19日発行

## 「さあ冒険に出発だあ!」ところでキミは何をもって行く?

校長 長崎 克則

師走のお忙しい時期ですが、少しだけ空想の世界に付き合っただけで、とてもうれしいです。「さあ冒険に出発だあ!」ってまるで映画やドラマのようですが、もし皆様がこのような立場になったらどんなものを準備するのでしょうか。「行き先はどこ?」「期間は何日間?」「そもそも目標は?」とたくさん質問が来るほど、関心が高いということなので、私はとってもうれしいです。



では、「行き先➡みんなが知らない無人島」「期間➡1週間」「目標➡できるだけ幸せに暮らす」という条件で考えてみましょう。

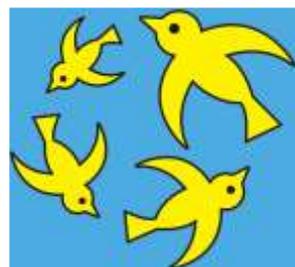
私が以前担任をしていた元気な子どもたち(当時三・四年生合わせて八名の複式学級でした)は、次のような準備を考えてくれました。地図、マッチ、ナイフ、ライト、防寒具、テント。それから釣り道具や鍋・包丁など食料の調達まで考えてくれた子もいます。また、危険な動物と戦うための武器や罠を仕掛ける道具など、頼もしい答えもたくさん出てきました。スマホやタブレット・ゲームと答えてくれる子もいますが、自由な発想OKなので、もちろんOKです。せめて電気があることを願いましょう。

では、次に条件を変えて考えてみましょう。「行き先➡これからの世の中」「期間➡これから一生」「目標➡できるだけ幸せに暮らす」という条件ではどうですか。先ほど紹介した子どもたちは次のような答えを話し合ってくれました。家・車・PC・宝物・お金・貯金という物理的な豊かさに関する答えが連続して出てきます。それはそれでOK。そして、「とっても大事だけど、ずっと持ち運べる?」「どこにでも持って行けるものはないかな?」と聞いてみました。

すると、知識・生きるための知恵・体力・健康・元気・気持ち・資格・免許など現実的な答えもでてきます。ものをつくる技術という子もいます。きっとモデルとなる人物がいるのでしょうか。「どんな資格を知っている?」「どんな免許があればよい?」と聞くと、具体的な資格や免許が次々に出てきます。子どもたちは結構よく知っているものです。きっと身近な大人の人をしっかりと見ているのでしょうか。

家族や友だちなど、心のよりどころとなる人の関係性に気づく子もいます。大賛成です。全くその通りです。

ところで、皆様もご存じ、国のある機関は、これからの社会がどんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現するために必要なものとして、次の三点を挙げています。



- ☆ 学んだことを人生や社会に生かそうとする➡学びに向かう力、人間性
- ☆ 実際の社会や生活で生きて働く➡知識及び技能
- ☆ 未知の状況にも対応できる➡思考力、判断力、表現力など

最後に、もし皆様のものすごく大切な人が、これから数年後に冒険に出発することになったら、何をもちたせてあげたいと思いますか?

## 校内持久走大会

今年の持久走大会は、インフルエンザが猛威をふるい、残念ながら直前で中止となってしまいました。そこで、これまで練習を積み重ねてきた成果を測るため、各学年部で、実際のコースを走り、タイム測定を行うことになりました。子供たちは、最後まであきらめずに走り切り、走る楽しさや達成感を味わうことができました。大会に向けて、家庭での日頃の温かい声掛けや安全確保のための準備をしてくださっていたPTA体育部の皆様、伴走を引き受けてくださっていた保護者の皆様、ありがとうございました。



5・6年生【1800m】

※敬称略 ☆新記録なし

	距離	男子1位 (タイム)	女子1位 (タイム)
1年	800m	(3分45秒)	(4分08秒)
2年	800m	(3分30秒)	(3分32秒)
3年	1350m	(5分50秒)	(6分24秒)
4年	1350m	(5分35秒)	(5分50秒)
5年	1800m	(6分39秒)	(7分46秒)
6年	1800m	(6分42秒)	(7分34秒)

## 1月の主な行事予定

- 1日(木) 祝 元日 
- 5日(月) 仕事始め
- 8日(木) 3学期始業式
- 12日(月) 祝 成人の日
- 13日(火) 鹿児島学力・学習状況調査(5年)
- 14日(水) 鹿児島学力・学習状況調査(5年)
- 17日(土) 科学の祭典日置市大会
- 19日(月) 校内学校給食週間～23日(金)
- 21日(水) 英検 ESG (6年)
- 27日(火) いのちふれあい授業 (5年)
- 28日(水) スクールカウンセラー来校 
- 30日(金) 東市来中学校入学説明会

## 第26回冬のふれあい達志塾

12月13日(土)に冬の達志塾が開かれました。毎年、夏と冬の2回実施し、今回で26年目になる歴史ある催しです。今回は、子供たちが51人、指導者が31人、保護者・教員の協力者が28人の計110人ほどが集まり、8つのコーナーに分かれ、「湯田校区子どもを育てる会」の指導者の方々と一緒にふれあいを楽しみました。地域の皆様、子供たちの健全育成のために力をお貸しいただき、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いたします。



たこ作り

コマ回し等

羽根つき等

カルタ・ウクレレ

ミニ門松作り

将棋・囲碁

温泉体験(田之湯)

すいとん作り

8つの塾を  
紹介します!

## 1月の目標

- 生活**：時間を守ろう
  - 保健**：かぜの予防に努めよう
  - 安全**：災害から身を守ろう
  - 図書**：日本文学に親しもう
- 御家庭でも関連した声掛けなどをよろしくお願いたします。



## 一輪車の寄贈

「かぎんSDGs推進医療機関債」の贈呈式が行われ、湯田内科病院の斉藤理事長、鹿児島銀行大山支店長同席のもと、本校に一輪車5台を寄贈いただきました。子供たちの体力向上に大いに役立てます。ありがとうございました。



一輪車ありがとうございました

## 門松作り(ちち親倶楽部)

達志塾との同時進行で、ちち親倶楽部で地域の方々に材料の準備の協力をいただき、作り方の指導を仰ぎながら、正門に飾る門松を作りました。立派な門松ができ、よいお正月が迎えられそうです。実際の門松を見せて、子供たちにも門松を飾る意味や由来を伝えていきたいと考えています。皆様の御協力ありがとうございました。



立派な門松ができました